

社会ニーズの変化や老朽化に伴う 都市公園の再整備

(研究期間：令和5年度～令和7年度)

社会資本マネジメント研究センター 緑化生態研究室

研究官 山岸 裕

室長 小島 孝文



(キーワード) 都市公園、再整備、集約・再編

3.

快適で安心な暮らしを支える研究

1. 研究目的及び経緯

全国で約11万箇所ある都市公園のうち、設置後30年以上経過したものが令和4年度末時点で約6割を占めており、公園施設の老朽化が進んでいる。その一方で、少子高齢化社会の到来など、社会の変化に伴って、都市公園に求められる機能・ニーズは多様化し変化してきている。

そのため、国総研では、令和5年度より、全国の地方公共団体を対象に都市公園の再整備や再編・機能分担の事例等について調査し、その手法等について体系的に整理し、基本的なあり方を示すための検討を進めている。

2. 事例調査及び調査結果のとりまとめ

令和5年度から7年度にかけて、都市公園における再整備に関する検討の基礎資料とするために、主に、以下の3つの項目に関して文献調査及び公園管理者等に対してヒアリング等により事例調査を行い、都市公園の再整備等に関する要点や留意点等の整理を行った。

(1) 所管する都市公園の再整備計画調査

地方公共団体が所管する都市公園全体を対象に再整備についてガイドラインや計画等を作成し公表している地方公共団体の事例を抽出し、その記載内容の特徴について調査した(表-1)。

ガイドライン等の記載項目は、主に、①計画の位置づけ、②基本的な考え方、③再整備対象公園の設定、④再整備公園の優先順位または評価方法の考え方、⑤利用者ニーズの把握、⑥維持管理、⑦具体的なコスト、⑧再整備スケジュール等についての記載が見られた。その他、⑨公園施設長寿命化事業との

連携による再整備が必要な街区公園の位置づけ、⑩都市計画公園・緑地の長期未整備公園の見直しについての記載も見られた。

(2) 複数の都市公園間での再編・機能分担調査

複数の都市公園間の再編・機能分担の手法を整理するため、再編・機能分担を実施している地方公共団体を抽出し、対象とする都市公園、事業経緯、プロセス、事業概要、事業効果・課題等について調査を行った(表-1)。

再編・機能分担が行われた都市公園は、ほとんどの地方公共団体で誘致距離圏が狭く、公園機能(施設)に限られる小規模公園であった。その理由としては、公園間の誘致距離圏や公園機能の重複などが挙げられた。

再編・機能分担の検討手順としては、誘致距離圏が重複する場合における、①再編などの公園配置の再検討と②重複する公園機能(施設)の再検討について整理している自治体が多かった。

重複する公園機能(施設)を再編するにあたっては、いくつかの公園機能型に分類(遊び型、健康づくり型、スポーツ型、休養型、自然型、コミュニティ型、防災型など)して、それぞれの都市公園で分担すべき機能を付与している事例がみられた。

(3) 再整備調査

個別の都市公園における再整備の事例を、立地、公園規模、再整備の背景、事業手法などから、偏りがないように抽出し、(2)と同様の調査項目についての調査を行った(表-2)。

その結果、都市公園の再整備の事例をその目的から表-3のように分類整理した。また、再整備の進め方の例を表-4のとおりとりまとめた。

表-1 再整備計画等の
調査対象事例一覧

No.	地方公共 団体名等	2. (1) 再整備 計画	2. (2) 再編機 能分担
1	札幌市	○	○
2	網走市		○
3	芦別市	○	
4	恵庭市	○	
5	春日部市	○	○
6	戸田市	○	
7	松戸市	○	
8	文京区	○	
9	中野区	○	
10	足立区		○
11	武蔵野市	○	○
12	調布市	○	○
13	横浜市(都筑区)	○	
14	金沢市		○
15	吹田市	○	
16	泉大津市		○
17	大東市	○	
18	北九州市		○
19	福岡市		○
	計	13	10

表-2 再整備調査の対象公園一覧

公園種別	公園名 ^{注2)}	事例数
総合公園	稲毛海浜公園(千葉市)、千葉公園(千葉市)、総合レクリエーション公園・新左近川親水公園(江戸川区)、富士見公園(川崎市)、鶴舞公園(名古屋市)、草津川跡地公園(草津市)、佐世保市中央公園(佐世保市)	7
運動公園	宮城県立宮城野原運動公園(仙台市)、鶴間公園(町田市)、長居公園(大阪市)	3
地区公園	恵庭ふるさと公園(恵庭市)、南幌中央公園(空知郡南幌町)、水上公園(宇都宮市)、大久保中央公園(習志野市)、東遊園地(神戸市)、柏木公園(奈良市)、山王公園(福岡市)	7
近隣公園	小金原公園(松戸市)、宮前公園(荒川区)、グランモール公園(横浜市)、よつば未来公園(守口市)、磯上公園(神戸市)、キセラ川西せせらぎ公園(川西市)、警固公園(福岡市)	7
街区公園	荒井東1号公園(仙台市)、竹園西広場公園(つくば市)、坂本町公園(中央区)、千石公園(文京区)、大井坂下公園(品川区)、南池袋公園(豊島区)、こすぎコアパーク(川崎市)、赤松どんぐり公園(茅ヶ崎市)、新高岡駅南口公園(高岡市)、籠田公園(岡崎市)、守恒東公園(北九州市)	11
風致公園	新宿中央公園(新宿区)	1
歴史公園	上野恩賜公園(台東区)	1
特殊公園	宮下公園(渋谷区)、久屋大通公園(名古屋市)、鞍ヶ池公園(豊田市)	3
動植物公園	天王寺公園(大阪市)	1
都市緑地	目黒天空庭園(目黒区)、副池オアシス公園(大阪狭山市)	2
市民緑地 ^{注1)}	ノリタケの森(名古屋市)	1
広場 ^{注1)}	シモキタのはら広場(世田谷区)	1
	計 45 事例	45

注 1) 都市公園法上の都市公園ではない。

注 2) () 内の地方公共団体名は所在地。

表-3 都市公園の再整備事例の目的分類

①老朽化及びニーズの変化に伴う再整備
②公園の魅力向上に向けた再整備(都市のシンボルとなる拠点の公園、大規模運動施設の整備ほか)
③地域課題の解決に向けた再整備(防犯対策、子育て支援・高齢者対応、防災機能向上)
④他事業との一体的な再整備(周辺地域や周辺公共施設整備(小学校、保育園、児童館)との一体的な整備)

表-4 再整備の進め方の例

項目	内容
①公園の老朽化度の把握	公園の老朽化度について把握する。公園施設長寿命化計画を策定している場合は、整合性や補完を図っている場合が多い。
②利用実態や周辺人口構成の把握	住区基幹公園では、公園毎のおおよその利用実態の把握や誘致圏となる周辺状況(土地利用・人口構成(幼年・老年人口など))等を把握する。
③住民アンケート・ヒアリング調査	公園利用者、地域団体等へアンケート調査、ヒアリング調査を実施し、ニーズ把握する。
④方針の策定	都市公園の再整備に向けて、具体的な施策をとりまとめた基本構想・基本計画等を策定する。
⑤事業手法の選定	対象公園の再整備にあたり適切な事業手法を選定する。
⑥マーケットサンディング ^{注)}	Park-PFI や指定管理等の民間活力導入に向けて民間事業者から必要となる意見を収集する。
⑦事業者公募・選定 ^{注)}	Park-PFI の実施にあたっては、都市公園法(第5条の2)に基づき公募設置等指針の策定・公示、PFI の実施にあたっては、PFI 法に基づき、要求水準書等の作成・公示することになる。
⑧合意形成手法	基本計画や公募設置等計画の案を自治体ホームページ等で公表する。 パブリックコメント 公表した計画に対する意見を聴取し、回答する。 住民説明会 周辺住民を対象とした説明会を実施し、公園整備の内容に関する合意形成。 関係者協議会 学識経験者、行政関係者、地域団体等で検討委員を構成し、総合調整、合意形成。

注) Park-PFI 等を実施する場合

新宿区では「新宿中央公園魅力向上推進プラン(平成29年9月)」に基づき、早期実現を目指す取り組み、

中期的な取り組み、長期的な取り組みに分け、順次再整備を進めている。これは、表-4の④方針の策定に該当すると考えられ、再整備の構想・基本計画等を策定し整備した事例である。

事業の効果として、ホームレスが多くいる樹木がうっそうとして薄暗い公園などのイメージが、再整備後は良くなった、明るくなった等の意見が増えた等の回答が得られた。ちびっこ広場再整備の再整備前後の開放的な新エントランスの創出の写真を示す。



写真 新宿中央公園ちびっこ広場再整備前後の写真
【新宿区提供】

3. 成果の活用

今後、これらの調査結果及び都市公園における再整備の海外事例調査や財源確保等のためのネーミングライツやCSR活動の受け入れ等の調査結果をもとに、再整備及び再編・機能分担等を検討している地方公共団体の取り組みを支援し、都市公園の利活用向上・機能発揮に貢献する技術資料としてとりまとめる。